



緊急事態措置又はまん延防止等重点措置の影響緩和 月次支援金のご案内（申請時期）

- 6月分の月次支援金の申請期間は**2021年7月1日～8月31日**です。
- 7月分の月次支援金の申請期間は**2021年8月1日～9月30日**です。
- 8月分の月次支援金の申請期間は**2021年9月1日～10月31日**です。

給付額

中小法人等

上限**20**万円/月

個人事業者等

上限**10**万円/月を支給します。

給付額

2019年または2020年の基準月^{*1}の売上－2021年の対象月^{*2}の売上

※1 2019年または2020年における対象月と同じ月。

※2 緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置（以下「対象措置」という）が実施された月のうち、対象措置の影響を受けて、2019年または2020年の同月比で、売上が50%以上減少した2021年の月。

2021年の4月以降に実施される緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う、「飲食店の休業・時短営業」や「外出自粛等」の影響により、売上が50%以上減少した中小法人・個人事業者等の皆様に月次支援金が給付されます。

問い合わせ先：月次支援金事務局 TEL：0120-211-240 IP電話等：03-6629-0479（通話料がかかります）

受付時間：8時30分～19時00分（土日、祝日含む全日対応）



第3回持続化補助金〈低感染リスク型ビジネス枠〉 申請受付中（9/8まで）

小規模事業者が経営計画及び補助事業計画を作成して取り組む、感染拡大防止のための対人接触機会の減少と事業継続を両立させるポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等に関する取組を支援するものです。

補助率等

補助上限：100万円 補助率：3/4、受付締切：2021年9月8日（水）17時

※申請は、電子申請システム（Jグランツ）でのみ受け付けます。「GビズIDプライムアカウント」の取得が必要です。申請前に必ず取得してください。※ID取得まで2～3週間かかる場合がございます。代理申請は行っておりません。公募要綱等詳しくはこちらから <https://www.jizokuka-post-corona.jp/>。

問い合わせ先：持続化補助金低感染リスク型コールセンター

（TEL：03-6731-9325（受付時間：9:30～17:30、土日祝日除く））

申請についてのご相談は当所経営相談課へ☎025-290-4411（申請締切の1週間前までにご連絡ください）

にいがた安心なお店応援プロジェクト（新型コロナウイルス感染防止対策認証制度）

新潟県

&感染症対策認証店舗設備導入支援事業申請受付中 【申請期間が9月30日（木曜日）まで延長になっています！】

飲食店の感染防止対策を新潟県が認証し、お客様が安心してご利用いただける環境づくりを支援する「にいがた安心なお店応援プロジェクト」と同プロジェクトで認証を受けた店舗が行った感染防止対策に係る設備整備等の経費を補助する「感染症対策認証店舗設備導入支援事業」の申請期間が、いずれも9月末までとなっています。対象の事業所は是非とも申請をお願いします。

お問合せ：にいがた安心なお店応援プロジェクト

（事務局 TEL：025-240-5330（9:15～16:45、土日祝日含む））

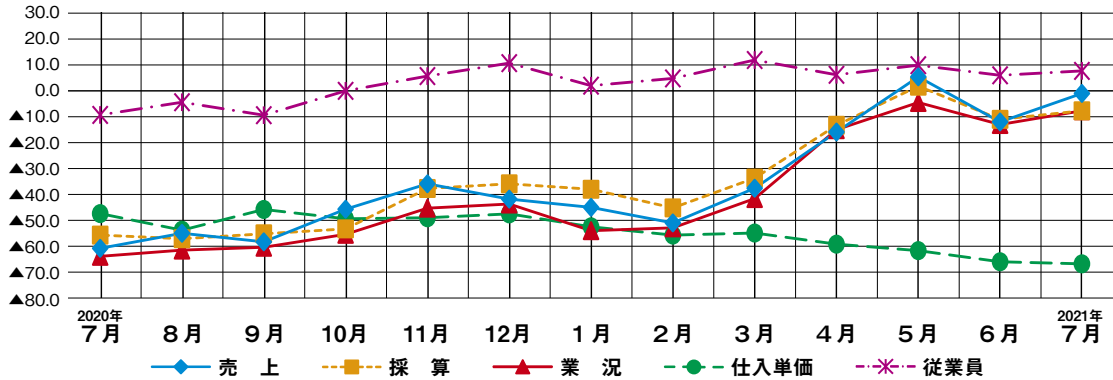
感染症対策認証店舗設備導入支援事業

（感染症対策認証店舗補助金センター TEL：025-288-6526 9:00～17:00（土日祝日除く））

【7月の概要】

業況判断DIは、売上、採算、業況において、前年同月比及び先行き見通し共に改善したものの依然としてマイナスの値が多く、低水準で推移している。
 寄せられたコメントでは、前月に引き続き原材料や燃料の高騰による影響を指摘する声が多く、65歳以上のワクチン接種が進んでいるものの、観光・飲食業にお客が戻っておらず、コロナ禍前の水準には程遠い現状が窺える。反面、一部ではあるものの、先送りした工事の再開や、緩やかな受注回復など明るい声も聞かれた。

景気動向(前年同月比)全産業DI値 (2020年7月~2021年7月)



	全産業平均DI値					向こう3か月間の先行き見通しDI値				
	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員
5月	5.4	1.8	▲4.5	▲61.7	9.9	▲5.4	▲14.4	▲16.2	▲30.6	8.1
6月	▲12.0	▲11.0	▲13.0	▲66.0	6.0	▲8.0	▲12.0	▲11.0	▲33.0	8.0
7月	▲1.0	▲7.7	▲7.7	▲66.8	7.7	3.9	▲10.6	▲4.8	▲35.6	14.4

建設業	リニューアル工事は再開の兆しがあるが、大規模工事は引き続き慎重。(ゼネコン) 65歳以上のワクチン接種が進行し受注が増加したが、ウッドショックの影響で粗利益率低下が課題。(リフォーム)
製造業	ウッドショック、メタルショックによる原材料高騰が回復のブレーキになっている。(研削工具) 製造業全体としてはまだまだ低調だが、贅沢を言わなければ少しずつ受注は伸びている。(板金・溶接)
卸売業	原材料高騰や輸送コスト上昇で値上げが続いている。3ヵ月での再値上げはこれまで考えられなかったこと。(建設資材) ワクチン接種率は依然低く、飲食業界が厳しいことから、食材を納入する業者も厳しい。(青果)
小売業	半導体不足による新車の供給が減少している反面、中古車の需要が伸びている。(自動車)
サービス業	個人消費はなかなか回復せず、オリンピック開催も景気回復の起爆剤となるか不透明。(広告代理) 「地域のお店応援商品券」や「GoToEat」に期待するが、支援事業がなくなった時の不安もある。(飲食) 日中の動きは戻ってきつつあるが、夜の需要が回復しない。(タクシー)

業況判断DIは改善傾向にあるも依然低水準
 原材料等高騰の影響が大きく、コロナ禍前の水準には程遠い状況

システム建築により自由設計、
ローコスト・短工期を実現！

工場・倉庫・HACCP対応食品工場の建築
おまかせください！！

COSMO コスモ建設株式会社
〒950-0983

新潟県新潟市中央区神道寺2-2-25
TEL025-245-7111 FAX025-245-7119
メールアドレス：info@cosmo-k-co.com

コスモ建設(株) で検索



※日鉄物産システム
建築(株)の施工会員
です。

プラン図
概算見積
無料